

2015年8月21日

お客様各位

レノボ・ジャパン株式会社

LENOVO SERVICE ENGINE (LSE) BIOS に関するお知らせと対応につきまして

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は表題に関しましてご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

レノボは、一部のコンシューマー製品に Lenovo Service Engine (以下、「LSE」と表記)という機能を搭載していましたが、Microsoft 社の最新セキュリティガイドラインに準拠しない使用法であることから、6 月以降の製造より搭載を中止いたしました。なお、LSE は Think ブランドの製品には搭載されていません。

本件に起因する問題の発生は現時点まで報告されていませんが、お客様により安心して弊社製品をお使いいただけるよう、出荷済の機器に対しまして、レノボ WEB サイトにて、LSE の無効化と LSE に関するファイルを削除する方法をご案内しております。

尚、8月20日、一部報道において個人情報の流出の可能性を示唆する内容がありましたが、本件に対する研究者からの指摘はバッファオーバーフローといわれる一般的なセキュリティリスクの可能性であり、個人情報流出の可能性の指摘および報告はされていません。

レノボは、マイクロソフト社がセキュリティガイドラインを変更したため、それに準拠するために搭載中止と LSE の無効化等の通知を行いました。

LEN 2015-077: Lenovo Service Engine (LSE) BIOS for Desktop

https://support.lenovo.com/jp/ja/product_security/lse_bios_desktop

LEN-2015-020: Lenovo Service Engine (LSE) BIOS for Notebook

https://support.lenovo.com/jp/ja/product_security/lse_bios_notebook

今後とも弊社製品をご愛顧頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ窓口

レノボ・スマートセンター

電話番号:0120-000-817

受付時間:9:00 ~ 18:00(月曜日 ~ 日曜日)

※レノボ月次指定休業日*を除く

*毎月の休業日は以下の WEB サイトにてご案内いたします。

www.lenovo.com/jp/lsmartctr/